

令和6年度中の団体会員の加入状況等について

1 団体会員加入状況

- 加入団体 182団体 ・ 会費総額 273万円

2 会費の使途

- 地区交通安全協会への助成 62万3千円
- 児童・生徒への交通安全啓発用物品（夜光反射材）の提供 210万7千円

3 バナー広告掲載状況

- 52団体（岡山県外4団体）

- 当協会の活動にご支援とご協力をいただいている団体会員の企業、事業所等の皆様です。



団体会員之証

岡山市 (株)OHKエンタープライズ、岡山通運(株)、(株)たいよう共済岡山支店、はるやま商事(株)、(株)大本組、SMBC日興証券(株)岡山支店、(福)旭川荘、西日本旅客鉄道(株)岡山支社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)岡山支店、山陽事務機(株)、(一社)岡山県タクシー協会、あいおいニッセイ同和損害保険(株)岡山支店、(株)中国銀行、両備ホールディングス(株)、(株)ホテルグランヴィア岡山、(株)ジャックス岡山支店、日本生命保険相互会社岡山支社、岡本憲彦法律事務所、ナカウン(株)、野村證券(株)岡山支店、(株)トミヤコーポレーション、(一社)岡山県警備業協会、(株)両備システムズ、(株)アイアットOEC、日本通運(株)岡山支店、(有)萩原消火器、税理士法人富士税務会計、(学)就実学園、大和証券、全国共済農業協同組合連合会岡山県本部、(株)岡山保険センター、RSK山陽放送(株)、(株)チクバ装飾社、岡山土地倉庫(株)、(株)メタルテック岡山事業所、青空(株)、上道運輸(株)、トヨタL&F岡山(株)、トヨタホーム岡山(株)、セキスイハイム中四国(株)岡山支店、(株)トヨタレンタリース新岡山、下津井電鉄(株)、(株)マイスタイル、岡山県貨物運送(株)、岡山トヨタ自動車(株)、(一社)日本自動車販売協会連合会岡山県支部、(株)ウエスコホールディングス、(株)津島工業、(一社)岡山県商工会議所連合会、(一財)淳風会、(株)オカヤマエローハット、岡山理科大学、(学)吉備学園岡山商科大学、岡山市農業協同組合、(一社)日本自動車連盟岡山支部、菅公学生服(株)、アドバンステクノロジー(株)、(株)山陽セフティ、三益工業(株)、(株)シンテック、(一社)岡山県自動車整備振興会、レンタル819 岡山北長瀬、昭和ホンダ販売(株)、岡山日野自動車(株)、(株)藤田住建、山陽リビングメディア(株)、岡山トヨペット(株)、岡山県トラック交通共済協同組合、下電観光バス(株)タクシー部、(一社)岡山県トラック協会、マイクロメイト岡山(株)、岡山エールフォークリフト(株)、マルケー自動車整備(株)、下電観光バス(株)、彦崎通運(株)、(株)iプランニングKOHWA、マルケー商事(株)、下電運輸(株)、DOWA興産(株)、(株)バルコムモータース、ネットトヨタ岡山(株)、岡山港湾運送(株)、岡山県パチンコ・パチスロ業協同組合、近畿警備保障(株)、中国建設工業(株)、安信工業(株)、自動車安全運転センター岡山県事務所、(株)イープロデュース **倉敷市** (有)間野保険事務所、平松エンタープライズ(株)、(株)サンフラワー、イオンモール(株)イオンモール倉敷、丸五ゴム工業(株)、(株)丸五、倉敷商工会議所、(株)藤原車輛、恒松建築(株)、児島商工会議所、藤森運輸(株)、ナйкаイ塩業(株)、児島職場警察連絡協議会、(株)なんば建築工房、(有)片山保険事務所、平成レンタカー(株)、日本被服(株)、三宅印刷(株)、(医)聖約会佐藤眼科医院、(株)和田組、関東電化工業(株)水島工場、水島信用金庫、幸輝興業(株)、JFEスチール(株)西日本製鉄所[倉敷地区]、(医)水清会水島第一病院、中谷興運(株)、JFE物流(株)西日本事業所、(株)フルカワ商事、瀬戸内エンジニアリング(株)、倉敷芸術科学大学、倉敷運輸(株)、(株)カザケン、守永運輸(株)水玉事業所、玉島商工会議所、玉島信用金庫、(株)ミツヤ、赤澤屋(株)、玉島テレビ放送(株)、(株)野田タンス店 **赤磐市** 室町酒造(株)、協同組合コラボジャパン、晴れの国岡山農業協同組合赤坂支店、(株)金信建設、金信ホールディングス(株)、(株)共立、(株)OWL警備、(有)福起園土木、岡山三相電機(株) **備前市** 日生運輸(株)、備前日生信用金庫、(株)橋本石油店、(株)長崎鉄工所、コーワン(株)、岡山大鵬薬品(株)、(株)ヨータイ、啓和ファインマテリアル(株) **瀬戸内市** (株)岡山村田製作所、(株)元浜組、高祖酒造(株)、(株)中国物流サービス、日本マタイ(株)岡山工場、(有)港石材店、(有)山陽メディック **玉野市** 三国工業(株)、昭和工運(株)、ナйкаイ塩業(株)本社工場、玉野土建(株) **笠岡市** (株)大島製作販売所 **井原市** 甲南石油(株) **総社市** (株)紀文西日本岡山総社工場、大惣(株)、(株)三松、CLEAR PREMIUM、サンコー印刷(株) **高梁市** 吉備国際大学 **新見市** (有)セムラスボーツ、備北民報(株)、井倉運輸(株) **真庭市** (株)三壽工業所、山下木材(株) **津山市** 山陽ロード工業(株)、(株)エックスランド、田村工務店(株)、(有)アグリ久米 **美作市** (株)英田エンジニアリング **久米郡** 有本観光バス(株)、奥出屋運送(株) **県外** (株)セキュライト、(有)新生社、岡三証券(株)関西法人ユニット、(株)ノイマン、(有)シグナル、(株)サファリクリエート、アート印刷(株)

団体会員の募集を行っております。詳細はホームページをご覧ください。

※会費は、公益目的事業（県内全域の交通安全活動）として運用いたします。令和7年2月28日現在 182団体（敬称略・順不同）

- 令和6年岡山県警察本部長・岡山県交通安全協会長から交通安全優良学校として受賞された28小・中・高等学校、1大学に対し、各地区の交通安全協会長等から交通安全用品を寄贈・贈呈をしました。

2月には岡山西交通安全協会梶谷俊介会長から岡山市立石井小学校校長へ交通安全用品が贈られました。（写真）

この交通安全用品は団体会員の皆様からの会費で購入したものです。



発行所：(一財)岡山県交通安全協会（岡山県交通安全活動推進センター）

所在地：岡山市北区御津中山 444-3

電話：086-724-9700 FAX：086-724-9711

ホームページ：https://www.oka-ankyo.or.jp

印刷：株式会社

iプランニングKOHWA



岡山県交通安全協会は
安全で快適な交通社会の
実現を目指します



おかやま

交通安全ニュース

vol.100

Okayama Traffic Safety News

令和7年4月発行



おかげさまで

創刊「100号」を迎えました



岡山県交通安全協会長
末長 範彦

会報100号発行あいさつ

「おかやま交通安全ニュース」第100号発行の節目にあたり、工藤警察本部長にはご寄稿を賜り厚く御礼申し上げます。

また、これまでご寄稿、ご協力いただきました皆様方に対しましても深く敬意と感謝を申し上げます。

この会報は、平成14年の創刊以来、交通ルールの解説や交通事故防止のポイント、当協会の活動等を掲載し、会員をはじめ関係機関・団体等の皆様に発行させていただいております。

当協会では、これからも「安全で快適な交通社会の実現」のため、皆様方のご協力をいただきながら、各地区交通安全協会や団体会員の企業・事業所等における交通安全活動の内容等をタイムリーに提供いたします。

さらに、新年度からは、新たな広報戦略として子供から高齢者まで幅広い方に親しまれるイメージキャラクターを策定して、交通安全思想・行動の普及啓発の一層の向上に努めることとしております。

今後とも、交通安全につながる分かりやすい会報の作成に努めてまいりますので、引き続き当協会へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



平成14年当時の創刊号



岡山県警察本部長
工藤 陽代

会報100号発行にあたって

「おかやま交通安全ニュース」の記念すべき第100号の発行を謹んでお慶び申し上げます。

岡山県交通安全協会、各地区交通安全協会の皆様方におかれましては、それぞれ設立以来、長きに亘り県内の交通事故防止活動に多大なる御支援、御協力をいただき、この場をお借りして

心より御礼申し上げます。

さて、県内の交通事故情勢につきましては、昭和47年に352人であった交通事故死者数は、令和6年は60人とピーク時の約6分の1まで減少しております。

しかしながら、未だに多くの方の命が交通事故によって奪われていることに変わりはなく、特に、交通事故死者に占める高齢者の割合は全体の6割を占める状況が続いており、ピーク時よりもはるかに高い割合で推移しています。

また、交通事故総件数は減少しているものの、車両単独事故や正面衝突等の一方的な過失による死亡事故の割合が高くなっているほか、人身交通事故における自転車関連事故の比率が増加傾向にあるなど、県内の交通事故情勢は依然として厳しい状況にあります。

このような情勢の中、県警察では、悲惨な交通死亡事故の絶無と交通事故そのものの総量を抑制すべく、効果的な交通安全教育や広報啓発により、県民の交通安全意識の高揚を図るとともに、悪質・危険な交通違反に対する取締りの強化により交通ルールの遵守を徹底し、安全・安心な岡山の実現に全力で取り組んでまいります。

会員の皆様におかれましても、引き続き、各種交通安全活動に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方の御健勝と御多幸、貴協会のますますの御発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

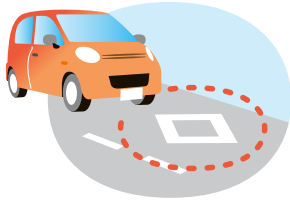
令和7年春の交通安全県民運動の実施

令和7年4月6日（日）から4月15日（火）までの10日間、春の交通安全県民運動が実施されます。交通ルールを守り、正しい交通マナーを習慣付け、交通事故防止に努めましょう。また、4月10日（木）は交通事故死ゼロを目指す日です。

スローガン 交通ルール 守って笑顔 晴れの国

◆ 横断歩行者優先の徹底

横断歩道の付近では歩行者の優先を徹底しましょう。信号機のない横断歩道の手前に表示されている予告表示（いわゆる「ダイヤモンド」）に留意し、横断歩道や歩行者の見落としがないよう注意しましょう。歩行者の皆さんは、横断歩道を渡るときに「アイコンタクト」「手を上げる」など渡ろうとする意思をアピールし、安全を確認して渡りましょう。



◆ 運転中のスマートフォン等使用禁止の徹底

運転中にスマートフォン等を使用する「ながら運転」は、周囲への注意が散漫となり、他の車や歩行者の発見が遅れるなど、大変危険です。ハンドルを握ったら、運転に集中しましょう。



◆ スピードダウンの励行

車は急には止まれません。危険が発生したときに安全に停止できる速度で運転しましょう。特に生活道路や通学路では交通状況や道路状況に応じたスピードダウンが重要です。合わせて車間距離を十分とりましょう。

◆ 自転車の安全利用とヘルメット着用に向けた理解の促進

自転車利用者は、車両の運転者であることを自覚し、法令遵守はもとより他の歩行者や車両への迷惑や危険の防止に努めましょう。昨年までの過去10年間に、県内で発生した自転車事故におけるヘルメット非着用時の致死率は、着用時と比べて約2.2倍高くなっているため、被害軽減と命を守るためにヘルメットを必ず着用しましょう。また、自転車損害賠償保険等へ加入しましょう。



「Basic Riding Lesson 2025」の開催について

健全な二輪ユーザーで各自の車両を持ち込める方、初心者・リターンライダー・初参加者・運転に不安がある方向けの二輪車安全講習会です。令和7年度中の開催状況は下記のとおりです。

- 日程 … 第1回 2025年 5月11日（日）
第2回 2025年10月19日（日）
第3回 2025年11月23日（日）
- 会場 … 岡山県運転免許センター
（岡山市北区御津中山444-3）



- 受付 … 9：00～ 9：30
- 講習時間 … 9：30～15：00
- 参加資格 … 初心者（免許取得後3年未満）／リターンライダー（概ね5年以上またはblank年数に関係なく走行に不安のある方）／初参加者（今までに日本二普協主催の二輪車講習会に参加されたことの無い方）／運転に不安がある方（公道走行やバイク操作に不安のある方）
- 募集人員 … 20名 定員を超えた場合は、抽選となります。
- レッスン料 … 2,000円 レッスン料は当日、受付でお支払いください。
- 申込方法 … 全て事前予約制となります。また当日の参加申込みは行いません。インターネットでの申込のみとなります。（電話でのお申込みはありません。）（一社）日本二輪車普及安全協会中四国ブロックのホームページ（ベーシックライディングレッスン岡山）からお申込みできます。
- お問合せ先 … 日本二輪車普及安全協会 TEL：082-209-2386



▲申し込み先HP

交通安全協会団体会員の活動状況

今回のご紹介は、「上道運輸株式会社」・「日本生命保険相互会社 岡山支社」です。

上道運輸株式会社 本社所在地：岡山市東区東平島42-3 代表者：代表取締役 藤原 祐介

当社では、交通安全スローガンとして「ゆずり合いかわす笑顔の 交差点」を掲げ、交通事故防止への取り組みを行っております。社内の取り組みとして安全会議の実施、事故事例の共有、危険予知トレーニング、毎年実施されている無事故無違反チャレンジ200日を行っております。また社外の取り組みとしては、外部の講習会へ参加、地域貢献活動として地元のイベントにも多数参加させていただいております。

② 交通安全スローガン優秀賞受賞



① 交通事故防止安全講習会



③ 地域貢献活動



日本生命保険相互会社 岡山支社 支社所在地：岡山市北区幸町7-33 代表者：岡山支社 支社長 小松 隆宏

キャッチフレーズ

これまでの保障責任の全うに加え、地域社会の課題解決を通じた社会的価値の提供により、地域の発展とともにサステナブルな成長を目指す
～ 保険商品・サービスのみならず、幅広い安心・安全を提供する ～

① 交通事故防止への取組

2024年3月「岡山県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の施行により、2024年10月から自転車保険への加入義務化となることに伴い、当社職員の営業活動時に、関連するチラシを配布し、啓発活動を展開しました。2025年も3月下旬から交通安全啓発活動を展開します。



岡山県ホームページ掲載チラシ



日本生命アンケート結果

② 岡山県交通安全協会への交通安全用品の寄贈品・贈呈式

2024年9月25日、日本生命岡山支社は、自転車保険への加入促進と交通事故防止の一環として、一般財団法人岡山県交通安全協会へ、交通安全用品（反射材）を寄贈致しました。2025年交通安全啓発活動でも、キャンペーンアンケート収集数×10円の寄附取組を予定しています。

